

## ネット依存対策関連事業

### (概要)

ゲーム障害・ネット依存が社会問題となっている現状を踏まえ、教育・医療機関が連携して、対策に取り組んでいる。

### 1 インターネットに接続可能な携帯電話端末等の所持率（学校対象調査）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
小学校	17.3%	22.7%	24.7%	30.3%	36.5%
中学校	41.8%	50.5%	58.6%	66.0%	72.6%
高校	97.0%	96.9%	97.4%	98.0%	98.5%

### 2 ネット依存対策推進事業企画運営会議

全県を挙げて対策を進めるため、官民連携の会議を立ち上げ、推進体制を構築

<構成員> NPO 法人、聖明病院、PTA 関係団体、障害福祉課、義務教育課、高校教育課

### 3 ネット依存度スクリーニングテスト

県内の中学生・高校生約 2,000 人を対象にネット依存度スクリーニングテストを実施

### 4 自然体験回復プログラム「つながりキャンプ」

(1) 対 象 中学生・高校生

(2) 内 容 インターネットの使用を自らコントロールする力を養う。

認知行動療法、カウンセリング、自然体験活動、大学生との交流

(3) 日 程 プレ (9/28～9/29)、メイン (11/9～11/10)、フォロー (1/18～1/19)

### 5 ゲーム障害・ネット依存回復支援プログラム

(1) 対 象 ネット依存を抱える本人及びその家族

(2) 内 容 本人向け回復プログラム、家族のための心理教育プログラム

(3) 日 程 1クールを2ヶ月とし、5クール開催（静岡市内、沼津市内、富士市内）

### 6 その他

- ・今後、スクリーニングテストや「つながりキャンプ」等の結果を踏まえ、ネット依存対策について広く県民に周知啓発する講演会を開催するほか、学校現場等で広く活用できる簡易テストを作成し、配布

- ・「親子で話そう!!我が家のケータイ・スマホルール」カレンダーの作成・配布や、「小中学校ネット安全・安心講座」の開催など、低年齢からのネット依存予防対策を実施

## ネット依存度スクリーニングテストの結果

## 1 テストの概要

実施時期	6～7月
対象	県内の中学1年生・高校1年生 1,997人 中学校：11校、高校：6校
テストの種類	3種類（Kスケール、IAT、DSM-V）

## 2 結果

	生徒数	依存リスク該当者	
		人数	割合
中学校	1,118	366	32.7%
		(中リスク) 322	(中リスク) 28.8%
		(高リスク) 44	(高リスク) 3.9%
高校	879	475	54.0%
		(中リスク) 421	(中リスク) 47.9%
		(高リスク) 54	(高リスク) 6.1%
計	1,997	841	42.1%
		(中リスク) 743	(中リスク) 37.2%
		(高リスク) 98	(高リスク) 4.9%

## 【依存リスク該当者】

2種類のテスト（Kスケール・IAT）において、中リスク又は高リスクのいずれかに判定された生徒

・中リスク：要注意。

ネット・スマホの使い方をもう一度、よく考えなおす必要あり

・高リスク：早急な改善が必要。ネット依存傾向が非常に強い。

専門医療機関の援助が必要

## ＜主な傾向＞

- ①長時間利用傾向が非常に強い。
- ②ネット・スマホ要因による成績低下を実感しているがやめられない。
- ③高揚感や興奮を得るためにネット・スマホを利用している傾向が強い。
- ④約半数は新しい仲間を作りたがる傾向が強い。
- ⑤依存状況の改善意欲が低く、半分にも満たない（問題の深刻さに気付いていない）。

## 【参考】DSM-Vの結果

	ネット依存が疑われる生徒	国（2017年度）
中学校	71人（6.4%）	10.0%
高校	121人（13.8%）	16.1%

子供・若者支援のための

## ふじのくに i (アイ) マップ及び合同相談会

### (概 要)

困難を有する子供・若者を支援するため、「ふじのくに i (アイ) マップ (以下 i マップ)」による情報提供や「合同相談会」の実施に取り組んでいる。

### 1 i マップ

ニート、ひきこもり、不登校等で悩んでいる子供・若者やその家族の支援に関わっている県内の支援団体・相談機関等を掲載したリーフレットを作成・配付し、多様な支援情報を提供

#### <掲載団体>

公的支援団体 22、民間支援団体 65 計 87 団体

#### <配布先等>

- ・ 困難を有する子供・若者に必要な情報を届けるため、生徒指導担当者や養護教諭などの学校関係者、社会福祉協議会等を中心に周知し、配布
- ・ 県ホームページにより公開

### 2 合同相談会

- ・ i マップに掲載する支援団体等がブースを設置し、個別相談を実施
- ・ 支援団体等が一堂に会することで、それぞれの悩みに応じた相談先を探す機会を提供

#### <令和元年度実績>

地 区	日 程	会 場	参加団体	来場者	相談件数
伊豆	7月27日(土)	韮山文化センター	23	46	84
東部	9月7日(土)	富士市教育プラザ	41	71	135
中部	8月24日(土)	静岡市教育センター	43	330	488
西部	8月10日(土)	浜北文化センター	35	146	282
計			142	593	989

#### <主な相談内容>

- ・ 定時・通信制高校及び専修学校への進学に関する相談
- ・ 不登校、ひきこもり、発達障害等に関する相談
- ・ 就労に関する相談
- ・ 学習・その他抱える困難に関する相談

#### <参加団体等の推移>

	H28	H29	H30	R 1
参加団体	124	137	135	142
来場者	512	474	643	593
相談件数	819	717	919	989